

記録的な猛暑の影響で、今年の秋は蚊の活動が活発なため、登園前の虫よけ対策を引き続きお願いいたします。また晴天の日は空気も乾燥してきています。朝夕の保湿でバリアを保ち、不快なかゆみからお子さんのお肌を守っていききたいですね。

東京都下でもインフルエンザ注意報！園内で発生した感染症のお知らせは、①玄関掲示板、②タイムカード横に掲示しますので、登降園の際にご確認ください。

！インフルエンザ予防接種開始のシーズンです！

インフルエンザは、小さいお子さんには重症化や合併症のリスクがある感染症です。新宿区内の保育園でも感染者数が増えています。

お子さんを含めたご家族全員で接種予約をしておくとお安心です。職員も流行に備え、毎年ワクチン接種を行っております。

*インフルエンザは発症後5日経過かつ、解熱後3日経過までは欠席です。

予防接種表の確認をお願いします

個人面談日に連絡帳にはさみます。接種済のものがあればご記入の上、後日、連絡帳にはさんでご提出ください。

楽しいハロウィンですが、お菓子の誤嚥にはご注意ください。ベビー用のおやつでも事故は起こっています。(東京都リーフレットより)

今月の
保健行事

身体測定
0歳児健診

目薬のさし方

(好きなおもちゃなどで気をまぎらわして、サッと短時間で…)

- ①目のまわりをぬらしたガーゼなどできれいにする
- ②仰向けにして、両膝で頭を左右からはさみ、利き手でない手であごを押さえる
- ③目頭に1~2滴落とす。閉じていてもOK。反応でまばたきをする間に入ります。

*授乳中、熟睡中に下まぶたを引いてさす方法もあります

健診で検査ができなかったり、要精密検査と言われたら、必ず眼科を受診してください。

眼に充血や目やにが出る、アデノウイルス感染症・プール熱・流行性角結膜炎も増加傾向です。ご注意ください…

10月10日は
目の日

小さな子どもは「見る力」も育ち盛り

視力は、生後3か月頃から急速に発達し、3歳半までに多くの子どもが大人とほぼ同じ程度まで見えるようになり、8歳頃に完成します。

生まれてすぐ
視力 0.01



明るい暗い程度の認識。

1歳
視力 0.2~0.3



視覚が急速に発達し、1歳半までが視力発達のピークです。

3歳
視力 0.8~1.0



大人と同じくらいまで視覚が育ちます。

早く治療するほど回復しやすい！

こんなサインに注意…



頭を傾けて見る



目を細める



横目で見る



片目をつぶって見る



片目の目が内側や外側に寄る

視力は、目から情報を取り入れ脳で処理することを繰り返して育ちます。目に異常があると脳に情報が届かず、視力が育ちません。また幼児期からの近視は、大人より進行が早く、将来の眼病のリスクがアップします。気になるサインがあれば早めに眼科を受診しましょう。

気になったら写真を撮りためて受診を

- ①目元に寄せて
- ②フラッシュをたいて

撮影することが、視能訓練士さんおすすめの方法です。

教育のICT化によって、子どもの視環境が大きく変化しています。幼少期から…

- ・屋外活動時間を確保することが有効(熱中症、紫外線対策をして)
- ・近くを見るときは30cm以上離す習慣(近視予防アプリの活用等)
- ・使用時間を管理し、なるべく大きい画面で、就寝前は使用しない習慣